

## 1. 岩手・宮城内陸地震 災害対応



当庁航空機「うみたか」による  
応急支援物資搬送



当庁航空機「みみずく」による  
災害救助犬輸送



被害状況調査(沿岸部)



孤立者救助

6月14日午前8時43分、岩手県南部、宮城県北部を震源とする大地震の発生により、海上保安庁では対策本部を設置し、巡視船及び航空機、特殊救難隊、機動救難士、機動防除隊を派遣し、直ちに被害状況調査等を行うとともに、自衛隊その他の機関と連携して孤立者の救助活動等にあたりました。また、行方不明者の捜索にあたる救助チームの支援にもあたり、災害救助犬及び捜索要員、救援物資等の輸送を行いました。

## 2. 漁船第五十八寿和丸転覆海難



巡視船・航空機による捜索

6月23日、千葉県犬吠埼灯台東方約350km付近において、第五十八寿和丸(乗組員20名)が転覆し、乗組員7名は僚船に救助されましたが、うち4名は死亡し、残る13名は行方不明となる海難が発生しました。海上保安庁では、巡視船及び航空機、特殊救難隊が出動し、懸命な捜索活動を行いました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでご覧いただけます。  
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3  
03-3591-6361 (代表)

(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

海の「もしも」は**118番**

